



第70期 上期ビジネスレポート

2017年4月1日 >>> 2017年9月30日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、ここに、当社第70期第2四半期連結累計期間(2017年4月1日から2017年9月30日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2017年11月
代表取締役社長 逢坂 紀行



●第70期第2四半期(上期)の事業概況

上期の経済情勢は、国内では企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気の緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費は依然力強さを欠き、海外では中国やアジア新興国の景気持ち直しの動きが見られたものの、世界的な地政学リスクの高まりによる景気への影響が懸念される

など、引き続き先行き不透明な状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、主力事業分野である液晶ディスプレイ関連の産業集積が進む中国市場でのニーズ対応力強化、需要が高まる環境配慮型製品の開発・展開によるシェア拡大、ナノインプリント関連製品をは

じめとする新規事業の販売拡大、将来に向けた新製品・サービス創出のための研究開発体制の強化に取り組んでおります。

業績につきましては、売上高は、中国市場を中心に粘着剤関連製品をはじめとするケミカルズの販売が伸びたことにより、前年同期を上回りました。利益面では、原料価格上昇の影響を受けたものの、増産効果や継続的なコストダウンへの取り組みにくわえて、為替差損が減少したことにより、前年同期を上回りました。

●第70期通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、下期に液晶ディスプレイ関連用途での需給調整や原料価格の上昇が見込まれるものの、中国市場を中心とするケミカルズの販売が期初の予想を上回る見通しであることや、装置システムの受注が国内設備投資の持ち直しを背景に想定を上回る水準にあることなどから、平成29年5月15日に公表した平成30年3月期通期の連結および個別業

績予想を上方修正しております。

今後につきましては、さらなる需要拡大が見込まれる中国市場でのニーズ対応力の強化を図るために、厳格化が進む安全・環境規制に適切に対応した生産・供給体制を構築するとともに、需要が高まる環境配慮型製品の開発・展開や受託生産案件への対応などによるシェア拡大に注力してまいります。また、将来に向けた新製品・サービス創出に向けて、新規事業として進めているナノインプリント関連技術を活用した「超撥水フィルム」の実用化や導電性ポリマーの本格的な用途・顧客開拓に取り組むとともに、自動車・医療など成長期待分野での新規材料・技術開発の推進、新設した中国研究開発統括部門による中国市場でのニーズ探索・対応力の強化に注力してまいります。

今後も皆さまのより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

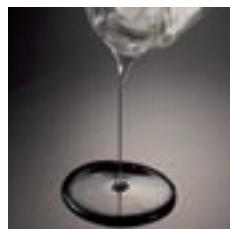


注)このレポートでは、「第2四半期累計」を上期と記載しています。

注)四半期(当期)純利益は、「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」を記載しています。

粘着剤

中国市場を中心に液晶ディスプレイ関連用途の需要が急速に拡大するなかで、顧客ニーズに応じた製品展開によるシェアの拡大に注力するとともに、厳格化が進む安全・環境規制に応じた中国南京工場の生産・供給体制の構築を急ぎ、収益性の向上を図ってまいります。また、建材・自動車分野など一般用途向けの販売も堅調に推移しておりますが、さらなる販売拡大に向けて環境配慮型製品などによる新規用途・顧客開拓に取り組んでまいります。



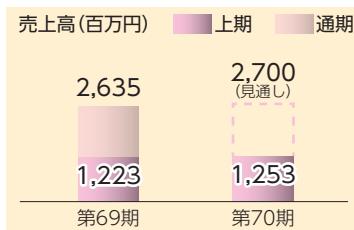
加工製品

中国市場において、価格競争が厳しい電子情報機器分野でのシェア奪還による収益改善を見込んでおりますが、さらなる事業拡大に向けて、自動車・医療分野などで需要が高まっている環境配慮型製品の開発・展開に注力するとともに、梱包資材分野などでの新規案件の本格立上げ、受託生産案件への積極対応によるシェア拡大に取り組んでまいります。



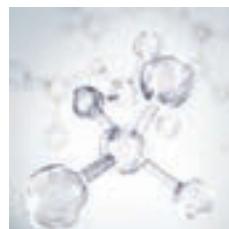
微粉体

中国市場における光拡散フィルム用途での価格競争が激しさを増しており、生産・供給体制の最適化による競争優位性の維持・向上を図るとともに、新製品展開による電子部品関連分野などでの新規用途・顧客開拓に取り組んでまいります。



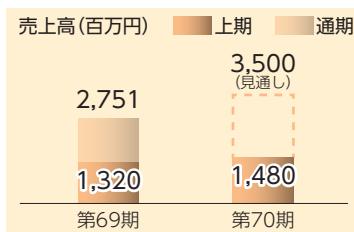
特殊機能材

中国市場における電子回路材料用途の販売が伸長するなかで、販売・生産体制の再編による収益性の改善に注力するとともに、環境配慮型製品による樹脂改質剤や医療用途などでの新規案件の本格採用に向けて取り組んでまいります。



装置システム

化学業界における設備投資の持ち直しを背景に、設備関連の受注が想定を上回る水準にあり、大幅な収益改善が見込まれますが、将来にわたり収益性の維持・向上を果たすために、コスト構造改革やストック型ビジネスの探索・展開に取り組んでまいります。



液晶ディスプレイ関連用途でのシェア拡大

テレビ、パソコン、スマートフォンなどで使用される液晶ディスプレイは、様々な機能を持つフィルムやガラスなどにより構成されており、当社の粘着剤がそれらの貼り合わせに使用されています。これまでの液晶ディスプレイ産業は、日本・韓国・台湾を中心に発展してきましたが、現在は周辺部材も含めて中国への生産シフトが急速に進んでいます。

当社は、中国市場における液晶ディスプレイ関連分野での粘着剤の需要拡大に備えて2011年に綜研高新材料(南京)有限公司を設立し、販売・生産・供給体制の構築・強化を進めてまいりました。中国での生産拠点の新設・増強を進める既存顧客のニーズに対応するとともに、先発企業としての優位性を活かした新規顧客の獲得にも注力し、市場シェアの拡大を図っております。



『超撥水フィルム Leafy®』の商品化に向けた取り組み

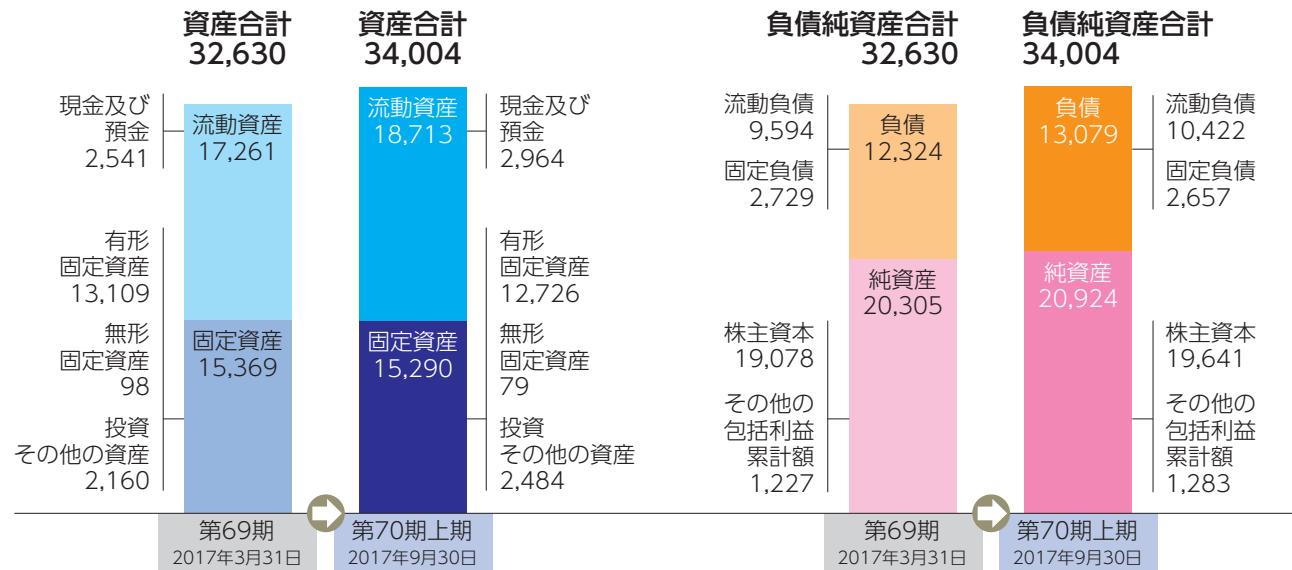
新規事業として取り組んでいるナノインプリント用モールドの技術を活かした『超撥水フィルム Leafy®』は、ハスの葉の表面を模倣した微細な凹凸構造によって発現する超撥水性能と光を通す透明性を特徴としており、顧客評価を受けながら商品開発を進めております。

特に反響のあった自動車用途では屋外使用が前提となるため、気候変動や紫外線などに対する耐久性の向上が課題となっており、現在市販されている撥水スプレーやコーティング剤などの多くは数ヶ月程度で性能低下が見られることから、「効果持続1年間」を当面の開発目標に設定し、早期上市を目指して取り組んでおります。

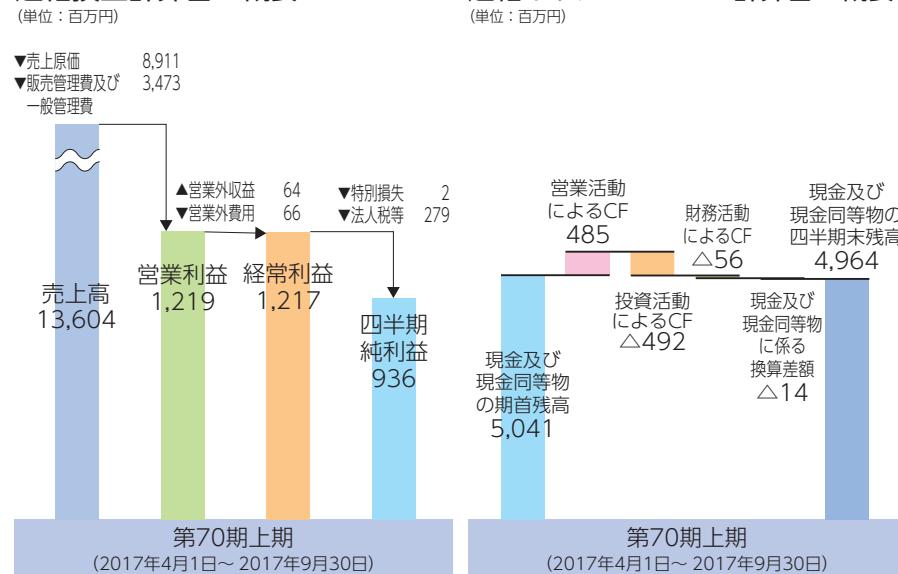


(2017年9月30日現在)

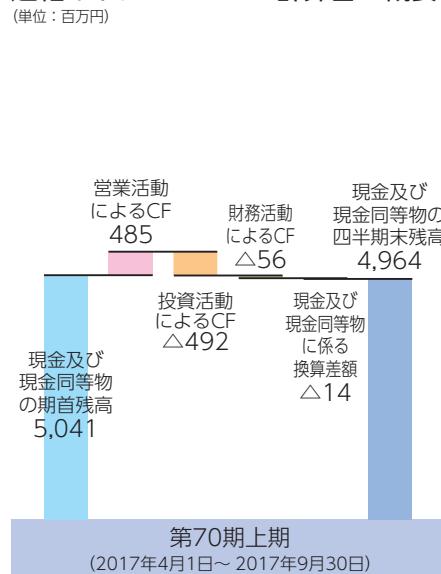
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結損益計算書
売上高営業利益率は、原料価格上昇によるマイナス影響を受けましたが、増産効果やコスト削減効果などにより、前年同期8.8%から0.2ポイント改善し9.0%となりました。

Point 2

② 連結貸借対照表
流動資産は、売上高の増加に伴い、受取手形及び売掛金、棚卸資産が増加したことなどにより、前期末に比べて14億52百万円増加しております。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2017年9月30日現在)

| | |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 逢坂紀行 |
| 常務取締役 | 御手洗寿雄 |
| 取締役 | 佐藤雅裕 |
| 取締役 | 福田純一郎 |
| 取締役 | 泉浦伸行 |
| 社外取締役 | 荒井寿光 |
| 常勤監査役 | 池田裕治 |
| 監査役 | 今井達裕 |
| 社外監査役 | 鈴木仁志 |
| 社外監査役 | 布施木孝叔 |

事業所

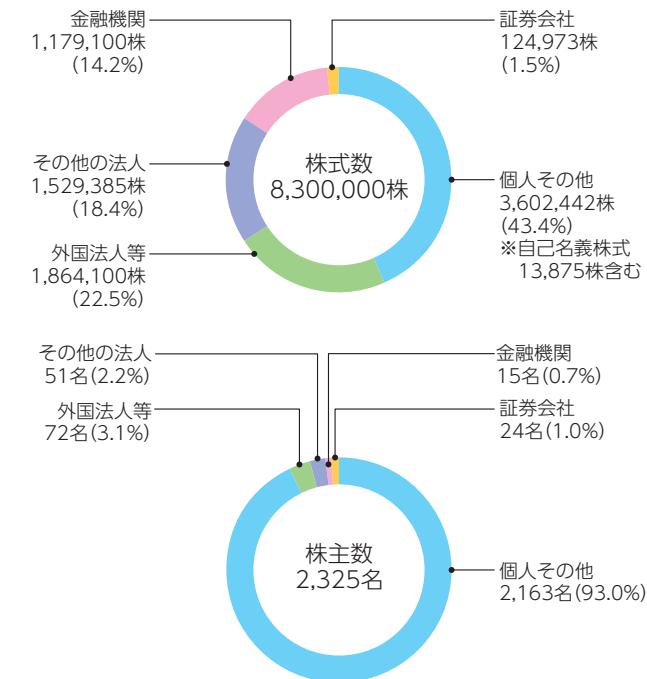
| 事業所名 | 所在地 |
|-------|------------------|
| 本社 | 東京都豊島区高田3-29-5 |
| 狭山事業所 | 埼玉県狭山市広瀬東1-13-1 |
| 浜岡事業所 | 静岡県御前崎市池新田8665-1 |

主要な子会社

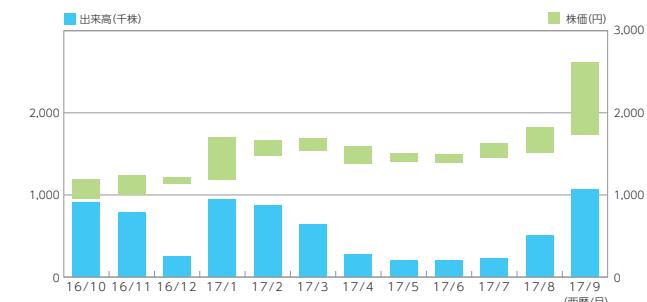
- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株
発行済株式の総数 8,300,000株
株主数 2,325名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



株主メモ

| | |
|---------------------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月開催 |
| 期末配当金 支払基準日 | 3月31日 |
| 株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株主名簿管理人 事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (郵便物送付先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話照会先) |  0120-782-031 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 公告の方法 | 当社のホームページに掲載 URL: http://www.soken-ce.co.jp |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所JASDAQ (スタンダード) |

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト廣瀬美緒子さんの作品(作品名:「朱雀の休暇」)を使用させていただきました。

廣瀬美緒子 (ひろせ みおこ)

1973年生まれ、神奈川県在住。

絵は自己流で、描けるときは右手に任せて描けるが、描けないときはまったく描けなくなる。絵は観るのも描くのも好き。ある画家が「花の絵を描いている時私はのんびり休んでいる」と言っていた。私もそんな心地で描けたらと思う。

2008年 アートビリティ初登録。

2012年 Artbility meets 10 designers展出展。

アートビリティ

1986年に社会福祉法人東京コロニーが、障がい者アーティストが自立し、自活することを支援するために設立したアートギャラリーで、作品の使用料がアーティストに還元されています。

2017 社会・環境報告書

環境保全のための活動内容や、CO₂排出量などの実績データ、社会貢献活動について詳しくご紹介しております。

当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

